

令和4年度多量排出事業者報告書

1. 令和3年度実績量による多量排出事業者について

事業系一般廃棄物を多量に排出する市内の事業所に対し、提出を義務付けている減量計画書等に基づき、多量排出事業者に該当する事業者を取りまとめたものを以下のとおり示す。

<根拠法令>

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2第5項
- ・ 松原市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第13条、13条の2及び13条の3

<多量排出事業者該当基準>

1月当たり平均2トン又は1日当たり平均450リットル（し尿及び浄化槽汚泥を除く。）以上の事業系一般廃棄物を排出した者

<認定方法>

- ① 環境業務課より、前年度に許可業者が収集した各事業所の指定ごみ袋数データの提供を受ける
- ② 提供を受けた各事業所の収集された指定ごみ袋数をkg換算し、前年度における各事業所の一月当たりの収集量を算出する。
- ③ ②で算出した収集量が一月当たり2t以上の事業所に対し、一般廃棄物減量計画届出書等の書類提出を通知する。
- ④ 書類提出の通知を行った事業所から提出のあった一般廃棄物減量計画届出書等を取りまとめ、前年度実績において、一月当たり2t以上排出した事業者を多量排出事業者として認定する。

○多量排出事業者として対象となった事業者

対象事業者数：52事業者

事業者名等：別紙一覧のとおり

【多量排出事業者として対象となった事業者数の内訳】

業種	飲食業	病院	福祉施設	小売業	食品加工	流通業	その他	合計
事業者数	7	5	6	22	6	1	5	52

※ 小売業は、スーパー、コンビニ等を指す。

※ 食品加工は、食品製造加工業を指す。

上記の事業者に対して、一般廃棄物減量計画届出書及び廃棄物管理責任者選任・変更届を提出するよう指導通知を送付。

該当しないなどの連絡があった事業者に対しては、聞き取りを実施し、多量排出事業者に該当する場合は、上記書類を提出するよう指導を実施。

○多量排出事業者

該当事業者数：32事業者

排出量：4,231t

事業者名等：別紙一覧表のとおり

【多量排出事業者数と排出量内訳】

業種	飲食業	病院	福祉施設	小売業	食品加工	その他	合計
事業者数	2	5	6	10	5	4	32
排出量	92t	875t	440t	1,229t	859t	736t	4,231t

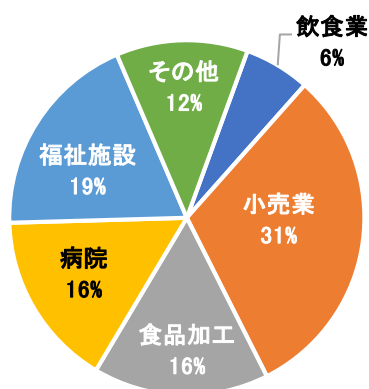
※ 小売業は、スーパー、コンビニ等を指す。

※ 食品加工は、食品製造加工業を指す。

令和3年度実績における多量排出事業者として最も多く該当した業種は小売業で、該当事業者は10者であった。次いで多かったのが福祉施設で、該当事業者は6者、それ以外に多く目立ったのは、食品加工及び病院（両者ともに5者）であった。

全体として、食品関係に係る業者が半数以上を占める結果となった。

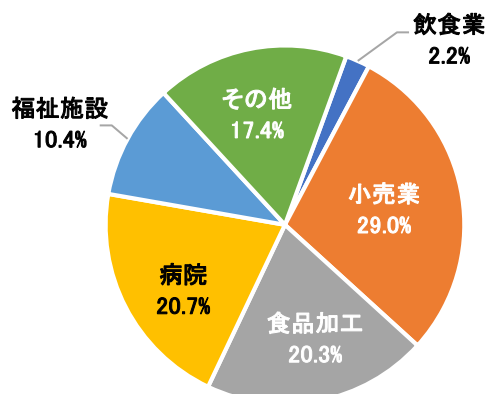
多量排出事業者数内訳



全体の 53% (17 事業者)

が飲食業、小売業及び食品加工

多量排出事業者排出量内訳



全体の 51.5% (2,180t)

が飲食業、小売業及び食品加工

2. 多量排出事業者へのヒアリング調査

多量排出事業者に該当する事業者の中から数者ピックアップし、市内の店舗・事業所を訪問の上、ヒアリング調査を実施。

令和4年度においては、食品製造加工の事業者の中から4者ピックアップし、ヒアリング調査を実施。実施した事業者と日時については、以下のとおりである。

○ヒアリング実施事業者

事業者名	実施日時
株式会社ジャパンフーズクリエイト	令和4年9月5日（月） 午前10時頃～
株式会社関門海	令和4年9月6日（火） 午前10時頃～
株式会社ジョイント	令和4年9月6日（火） 午後4時頃～
株式会社お弁当の浜乃家	令和4年9月14日（水） 午後1時頃～

○ヒアリング実施内容

実施した全事業者のヒアリング内容の詳細については、別紙調査調書等を参照。ヒアリング調査の結果内容については、以下のとおりである。

- 食品製造加工業ということもあり、多量排出の原因となるごみは共通して、生ごみ（厨芥類）、紙ごみ及び梱包材であった。
- どの事業者も共通して、発生した廃棄物の内、リサイクルできるものは再生利用業者へ引き渡している。
- 一部の事業者は、捨てるところもできるだけ商品化を実施し、廃棄量を少なくしている。
- 廃棄ロス（食品ロス）の発生抑制については、出来るだけ発生しないよう計算し、仕入れの実施及び製造を行っている。
- 廃棄ロス（食品ロス）が発生した場合は、どの事業者も共通して、従業員への提供等を行い、出来るだけ廃棄には回さないようにしている。
- 一部の事業所は、昨年度より事業拡大及び本社機能の移転に伴い、受注が増加している状況にあるため、昨年度比でごみ量の増加が見込まれる。